

大井実の  
BOOKな話

福岡市内で書店『ブックスキューブリック』をいとなむ大井実さんの、本のある日常をつれづれに。

こんにやく座という素晴らしい劇団による、素敵なオペラを、キューブリックが主催します。



『こんにやく座のオペラ』  
オペラシアターこんにやく座  
／発売：(株)オペラシアターこ  
んにやく座／4,000円(税別)



『森は生きている』  
開催日時／12月16日(日)  
会場／福岡市立中央市民センター・ホール  
(福岡市中央区赤坂2-5-8)  
時間／14:30～、18:30～  
料金／一般3,500円、高校生以下2,500円(前売)  
※3歳未満入場不可  
＊クリム読者は100円引きで購入できます。  
お問合せはブックスキューブリックまで

**チケットを3名の方にプレゼント!**  
『森は生きている』の大人用のチケットを3名の方にプレゼントいたします。ご希望の方は郵便はがきに住所、氏名、年齢、電話番号をお書きの上、〒812-8644 クリム編集部『森は生きている』チケット係までご応募ください。締切／12月8日必着。当選の発表は発送をもってさせていただきます。

ブックスキューブリックが初めて、オペラを主催することになりました！オペラシアターこんにやく座による『森は生きている』という作品で、公演日は12月16日。1日限りですがぜひ多くのの方に見ていただきたいと思います。こんにやく座は昨年で創立40周年を迎えた老舗劇団。劇団員たちが専用のバスで全国の学校を中心に巡回するという地道な公演スタイルで、日本のたくさん子どもたちに夢や音楽、そして演劇の素晴らしさを伝えてきました。

私がおんにやく座を知ったのは2年前の12月。長崎の公演を家族で観に行ったのですが、その時の感動と興奮は今でも忘れられません。『森は生きている』はこんにやく座の代表的なレパートリーで、自然をテーマにした子どもにもわかりやすいストーリー。もちろん大人でも十分楽しめます。日本語でのオペラにこだわっているこんにやく座で高く評価すべきはやはり音楽。劇中の使われる曲はすべて、こんにやく座の座付作曲家を務めている林光さんの作品で、本当に素晴らしんです。メロディが美しく、心が躍り出すようなテンポのいい曲も多く、聴かせるオペラとして完成度も高い。林さんは今年、事故で急逝されたため、今回の公演は林さんの追悼を兼ねた新演出ですが、主催できることを光榮に思います。そういうわけで、ご紹介する本はこれまでのこんにやく座の歩みや演出を網羅した『こんにやく座のオペラ』。DVD付きで彼らの演劇をダイジェストで楽しめます。